

部 局 名	健康福祉部
部 局 長 名	三澤 直洋
部の運営方針	<p>○第四次総合計画の基本目標を推進するため「第 6 次健康福祉総合計画」及び各部門の計画に基づき、施策や事業に取り組みます。</p> <p>○地域福祉施策は、すべての市民が、地域で安心して暮らせる「地域共生社会」を目指し、地域で共に支え合う意識の啓発や自治会・まちづくり協議会との連携により、民生委員・児童委員の確保に取り組みます。また、「成年後見制度利用促進基本計画」及び「自殺対策計画」に基づき、権利擁護や自殺対策、孤立死対策に引き続き取り組みます。</p> <p>○生活困窮者施策は、生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者への相談支援に取り組むことを継続します。また、生活保護受給者への自立等の支援についても引き続き、関係機関と連携し取り組みます。</p> <p>○障害者施策は、障害者が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活ができるように、「第 3 期障害者プラン（障害者計画・障害福祉計画）」に基づく事業を推進します。特に、NPO 法人や社会福祉法人等の関係機関と連携し、障害者の日中活動の場及び生活の場の充実に向けた取り組みを推進します。また、相談支援体制の更なる強化・充実を図ります。</p> <p>○健康・医療施策は、健康寿命の延伸を目指し、健康づくり・食育・歯と口腔の各種計画を統合した「第 2 次心も身体も健康プラン」に基づく各種事業を推進します。特に、病気の原因となる危険因子の一次予防を重要な取り組みとして位置付け、「自ら取り組む、みんなで続ける健康づくり」を基本理念とし、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。また、安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。さらに、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。</p> <p>○高齢者施策は、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように、2 年目となる「第 8 期介護保険事業計画・第 9 次高齢者保健福祉計画」に基づく事業を引き続き推進します。また、高齢者がその有する能力に応じて自立した生活ができるよう、在宅医療と介護の連携、認知症対策、健康寿命延伸施策を推進し、日常生活の支援が包括的に確保される地域包括ケア体制の充実を図ります。さらに、地域住民をはじめとする多様な主体がつながり、活動する地域共生の取組を推進します。</p> <p>○高齢者支援課、国保年金課、健康づくり支援課の三課連携により、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組を推進し、前年度のアンケート結果や対応策を踏まえ高齢者が生き生きと暮らすまちを目指します。</p> <p>○国民健康保険事業は、被保険者が必要な医療を安心して受けられるように健全運営を目指し、保険税収納率の向上に取り組むとともに医療費の適正化に努めます。特に、「第 2 期データヘルス計画」に基づいた保健事業を推進し、被保険者の健康増進に努めます。また、国民健康保険の広域化については、引き続き、保険者である県と連携し円滑な運用を図っていきます。</p> <p>○国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料、介護保険料の多様な納付方法について周知し、利便性の向上に努めます。</p>

部 局 名	健康福祉部
部 局 長 名	飯田 秀勝
部の運営方針 に対する総合 評価	<ul style="list-style-type: none">・第四次総合計画の基本目標2に掲げた「誰もが健康で自分らしく ともに暮らせるまちづくり」の実現のため、部内各課が連携・協力し、地域福祉・健康づくり・高齢者福祉・障害者福祉・生活支援の推進に係る施策を展開しました。・前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返される中、新型コロナワクチンの接種体制を確保するとともに、国交付金を活用しながら市独自の支援策として、厳しい運営状況に置かれている医療機関や高齢者及び障害者施設等への緊急対策支援金や家計への影響が大きい低所得世帯への給付金の支給など、さまざまな感染症対策、物価高騰対策に迅速に取り組みました。・部の運営方針に対する総合評価については、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により中止や縮小をした事業もありますが、感染対策の工夫を施しながら可能な限り事業を推進したことにより、運営方針に掲げた各目標の達成に向けた取り組みができたと評価します。

令和4年度 課の目標管理書

課名：健康福祉部 社会福祉課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

部の運営方針に基づき、以下の取組を進めます。

- ・地域福祉の推進を図るため、地域住民の福祉活動支援、外出・移動支援事業、孤立死防止対策事業、献血・骨髄ドナー推進事業、社会福祉法人の法人運営に対する指導監査、第6次健康福祉総合計画の進行管理に取り組みます。
- ・生活支援の推進を図るため、生活・福祉に関する総合的な相談・支援を行います。
- ・妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援を推進するため、子どもの学習支援や子ども食堂の活動を推進します。
- ・男女共同参画の推進を図るため、DV相談に取り組みます。
- ・人権尊重社会の推進を図るため、人権相談・啓発活動、自殺対策事業に取り組みます。
- ・平和社会の推進を図るため、平和祈念事業に取り組みます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示した通り、全取組を実施しました。

また、国交付金を活用し、物価高騰や新型コロナウイルスの影響を受けた低所得世帯への給付金や、子ども食堂への支援など、困難な状況におかれた方々への支援を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
新型コロナウイルス感染症や物価高騰により生活に困難を抱える方々への支援を関係課や関係機関と連携し、目標に沿って実施しました。	新型コロナウイルス感染症の事業への影響もある中で、課の目標達成のため各事務事業の進行管理を図り、推進したことで、おおむね目標を達成できたことを評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により、生活困窮者や生活保護受給者が今後も増加することが見込まれるため、相談支援の対応をより丁寧に行い、関係機関との連携を強化していくことができるよう留意していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域住民の福祉活動支援
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	障害の有無や年齢、性別に関わらず、すべての市民が地域とともに支え合う意識の啓発や自治会・まちづくり協議会などとの連携を強化し、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指します。	
関連する市の計画等	介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画、障害者プラン、健康福祉総合計画	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	根戸福祉センターの運営管理	
	社会福祉協議会支援事業	
	民生委員推薦	
	社会福祉協議会事業委託	
	成年後見制度利用の支援	
	成年後見制度利用促進基本計画（仮）策定事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)			総事業費 (a+b)	財源内訳					
			正職員	(人)	会計年度任用職員		(人)	国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	136,598	6,164	6.00	261	1.00	143,023	10,000	1,035	0	0	131,988
令和3年度	決算見込額	118,627	8,366	10.00	261	1.00	127,254	0	1,000	0	0	126,254
令和4年度	当初予算額	119,279	11,695	1.21	476	0.15	131,450	0	1,716	0	0	129,734
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	117,345	11,695	1.21	476	0.15	129,516	0	1,010	0	0	128,506

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	民生委員・児童委員協議会活動等援助委託の執行率	%		100	100	100	100	100
				100	100			
活動 指標	市民後見人養成講座・フォローアップ講座受講者数	人		5	15	10	10	10
				0	3			
成果 指標	根戸福祉センター施設、設備の管理達成率	%		100	100	100	100	100
				100	100			
指標				目標値				
				実績値				
指標				目標値				
				実績値				
指標				目標値				
				実績値				
指標				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	民生委員の斉改選において、欠員地区はあったが、推薦会で新たな民生委員含め再任者を推薦し、委嘱することができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	社会福祉協議会への支援(補助金)については、社会福祉協議会とのヒアリングを通して、補助金の中身を精査し、支給することができた。
総合的な評価	ほぼ順調	当初予定していた事業は、全て予定通り執行できた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	市民後見人養成講座・フォローアップ講座については、国・県からの要望により推進する必要がある。地域福祉の推進を図っていくために民生委員業務など市内全域で安定した事業を実施することができる社会福祉協議会に委託する。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	外出・移動支援事業	
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進	
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。	
事務事業の目的・概要	高齢者や障害者が孤立することのないよう、外出や移動がしやすい環境を整備します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	福祉バス運行		
	福祉有償運送運営協議会開催		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)		人件費 (b)			総事業費 (a+b)	財源内訳				
		正職員	(人)	(人)	合計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	4,845	696	2.00	1,311	2.00	6,852	0	0	0	0	6,852
令和3年度	決算見込額	5,500	2,136	4.00	1,361	2.00	8,997	0	0	0	0	8,997
令和4年度	当初予算額	9,495	2,401	0.26	1,814	0.60	13,710	0	0	0	0	13,710
	補正後予算額	15,447	2,401	0.26	1,814	0.60	19,662	0	0	0	0	19,662
	決算額	15,447	2,401	0.26	1,814	0.60	19,662	0	0	0	0	19,662

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

指標	種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	福祉有償運送事業所登録団体数		団体		6	6	6	6	6
					6	6			
活動指標	福祉バス使用率		%		20	30	40	50	50
					20	46			
成果指標	福祉有償運送事業所における無事故率		%		100	100	100	100	100
					100	100			
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	福祉バスは、新型コロナウイルス感染症の制限緩和に伴い、年度途中からバスの利用団体が急増したため、補正と予備費で対応し予算の確保ができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	福祉バスは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、人数の制限などをしてきたが、年度途中から制限緩和を行い通常に近い運行ができた。
総合的な評価	ほぼ順調	当初予算の不足するところはあったが、順調に執行することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	福祉バスは、新型コロナウイルス感染症対策の緩和によりバスの利用団体が増加したことから、今後も利用の増加が見込まれるため、事業の継続が必要である。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	孤立死防止対策事業
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	自宅に誰にも気づかれずに亡くなり、死後発見される「孤立死」を防ぐため、市内外のライフライン事業者や配送事業者、福祉事業者と連携し、孤立した状態で生活困難に陥っている市民をいち早く発見し支援します。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	孤立死防止対策事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	0	1,740	0.20	0	0.00	1,740	0	0	0	0	1,740
令和3年度	決算見込額	0	1,740	0.20	0	0.00	1,740	0	0	0	0	1,740
令和4年度	当初予算額	0	1,750	0.20	0	0.00	1,750	0	0	0	0	1,750
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	0	1,750	0.20	0	0.00	1,750	0	0	0	0	1,750

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	孤立死防止連絡協議会参加団体数	団体	目標値	75	78	80	82	88
			実績値	76	78			
成果 指標	孤立死防止対策ダイヤル受付件数	件	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5	0			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	継続して、参加団体には協力を得ることができており、団体数も微増となっている。
成果に対する評価	順調	受付件数が増加していないことは、孤立死に至る前の連携ができており、順調であると思われる。
総合的な評価	順調	上記2点からも順調に事業の遂行ができていると思われる。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	新型コロナウイルス感染症や家族関係の希薄化など、様々な事由により社会的孤立化から孤立死が社会問題となっているため、今後も当事業が必要と思われる。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	献血・骨髄ドナー推進事業
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> 血液の安定供給に寄与するため、日本赤十字社の献血事業を支援します。 骨髄移植の登録者と提供者を増やすための取組を支援します。 	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	骨髄移植ドナー支援事業	
	日本赤十字社の支援	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	1,206	174	2.00	1,050	1.00	2,430	0	70	0	0	2,360
令和3年度	決算見込額	5,500	356	2.00	1,100	1.00	6,956	0	140	0	0	6,816
令和4年度	当初予算額	140	193	0.02	297	0.10	630	0	70	0	0	560
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	140	193	0.02	297	0.10	630	0	70	0	0	560

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	協力会員数と献血者数	人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績値	600	796			
成果 指標	骨髄等の提供件数	件	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	1			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	コロナ禍の中、献血は、感染対策を取りながら予定通り行うことができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	骨髄移植ドナーの申請者は、1名であった。
総合的な評価	ほぼ順調	当初予定していた事業は、全て予定通り執行できた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	骨髄移植を待つ患者のために一人でも多くのドナー登録者を増やすことが必要であることから、事業を推進していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	社会福祉法人の法人運営に対する指導監査
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	福祉サービスを提供する社会福祉法人に対し、運営状況や会計管理状況などについて、指導監査をより的確に実施していきます。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	社会福祉法第56条に基づく社会福祉法人に対する指導監査実施	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	5,618	3,480	1.00	1,047	1.00	10,145	0	0	0	0	10,145
令和3年度	決算見込額	2,652	5,073	3.00	1,047	1.00	8,772	0	0	0	0	8,772
令和4年度	当初予算額	2,875	4,835	0.57	655	0.20	8,364	0	0	0	0	8,364
	補正後予算額	2,567	4,835	0.57	655	0.20	8,057	-	-	-	-	8,057
	決算額	2,540	4,835	0.57	655	0.20	8,030	0	0	0	0	8,030

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	指導監査を実施する社会福祉法人数	法人	目標値	10	5	5	5	5
			実績値	10	5			
成果 指標	前回の指摘事項が改善されている社会福祉法人数/監査を実施した社会福祉法人数	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	順調に事務を遂行した。
成果に対する評価	ほぼ順調	順調に事務を遂行した。
総合的な評価	ほぼ順調	5か所の社会福祉法人について順調に事務を遂行した。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	社会福祉法人に対する指導監査は、社会福祉法第56条に基づき実施している。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	健康福祉総合計画の策定及び進行管理	
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進	
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。	
事務事業の目的・概要	健康福祉部門及び子ども部門における方向性を示し推進するとともに、他部門との連携を更に強めることで、社会環境の変化により複合化・複雑化している社会課題に対して対応し、あらゆる人が受けとめられるまちづくりを推進する。		
関連する市の計画等	健康福祉総合計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	健康福祉総合計画基本目標達成に向けた個別計画及び事業の推進及び進行管理		
	第7次健康福祉総合計画策定事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	0	870	1.00	261	1.00	1,131	0	0	0	0	1,131
令和3年度	決算見込額	0	1,780	3.00	261	1.00	2,041	0	0	0	0	2,041
令和4年度	当初予算額	0	1,714	0.20	383	0.15	2,097	0	0	0	0	2,097
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	0	1,714	0.20	383	0.15	2,097	0	0	0	0	2,097

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	事後評価における個別計画及び事業の進捗率 (順調に推進している計画及び事業数/計画及び事業数)	%		70	75	80	85	80
				78	78			
成果 指標	市民アンケート調査における健康福祉改善率 (100%-不満・やや不満の割合%) / 7項目	%		-	-	-	-	100
				100	-			
指標				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	ほぼ順調に事務を遂行した。
成果に対する評価	ほぼ順調	ほぼ順調に事務を遂行した。
総合的な評価	ほぼ順調	次年度の策定に向けほぼ順調に事務を遂行した。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	健康福祉総合計画基本目標達成に向けた個別計画及び事業の推進及び進行管理を行い、令和6年度に第7次健康福祉総合計画策定事業に繋げる。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生活・福祉に関する総合的な相談・支援の実施	
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-5 生活支援の推進	
	施策の展開内容	年齢や性別に関わらず、誰もが地域の中で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を図りながら、相談支援体制を充実していきます。 生涯にわたって安心して生活できるよう、必要な医療・介護・年金などの社会保障制度の円滑な運営に努めるとともに、市民の健康の保持増進を図ります。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護制度を適正に運用し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、日常生活の支援と経済的な自立を促進します。 さまざまな要因から生活に困窮している人の経済的な自立を促進するため、関係機関と連携し、相談から自立までの継続的な支援に取り組みます。 多様化する相談内容に対応し、適切な支援を提供できるよう、福祉関係団体をはじめ弁護士会やハローワークなどの関係機関と連携を図りながら、相談支援体制を充実していきます。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	生活保護事業	被災者援護	
	被保護者健康管理支援事業	生活一時資金貸付基金制度未償還金の回収事務	
	被保護者就労支援事業	生活保護システム改修事業	
	自立相談支援事業	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援金給付事業	
	住居確保給付金事業	生活おうえん給付金給付事業	
	一時生活支援事業		
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業		
	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業		
	中国残留邦人生活支援給付費支給事務		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	生活保護システム貸借 R1~R6年度 11,181千円		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	2,507,376	157,122	19.00	15,089	8.00	2,679,587	1,872,572	30,980	0	0	776,035
令和3年度	決算見込額	2,538,230	164,561	9.00	17,880	7.00	2,720,671	1,861,923	37,133	0	0	821,615
令和4年度	当初予算額	2,935,476	153,258	18.95	18,627	6.35	3,107,361	2,300,671	29,776	0	0	776,914
	補正後予算額	3,795,630	153,258	18.95	18,627	6.35	3,967,515	3,287,295	30,370	0	0	649,850
	決算額	3,373,208	153,258	18.95	20,602	6.15	3,547,068	2,839,716	30,370	0	0	676,982

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	生活困窮者等に対する相談対応件数	件	目標値	2,200	3,500	3,800	4,000	4,200
			実績値	2,543	2,101			
成果 指標	福祉相談窓口受付件数	件	目標値	1,050	1,200	1,400	1,600	1,700
			実績値	1,120	1,704			
成果 指標	就職につながった件数	件	目標値	48	50	52	54	56
			実績値	37	52			
指標								

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	断らない相談支援を目標に、現在もやっている。
成果に対する評価	順調	生活困窮、就労相談等、あらゆる相談に対して対応している。
総合的な評価	順調	問題なく、市民からの相談に対応することができている。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	誰もが自立した生活を送るため、生活困窮者自立支援法による支援及び生活保護制度等の支援が今後も必要であるため。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの貧困対策事業
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	経済的な理由による格差の解消や子どもと地域の交流を図るため、学習支援や子ども食堂の活動を推進します。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	子どもに対する学習・生活支援事業	
	子ども食堂運営補助金交付事業	
	けやきプラザ11階の施設運営	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	20,076	3,480	0.40	2,020	1.00	25,576	16,136	0	0	0	9,440
令和3年度	決算見込額	3,607	3,480	0.40	2,201	1.00	9,288	1,100	0	0	0	8,188
令和4年度	当初予算額	3,828	6,215	0.70	2,412	0.80	12,455	2,058	0	0	0	10,397
	補正後予算額	4,726	6,215	0.70	1,930	0.80	12,871	2,762	0	0	0	10,109
	決算額	4,448	6,215	0.70	1,930	0.80	12,593	2,757	0	0	0	9,836

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	我孫子市学習支援ネットワークへの参加団体数	団体	目標値	25	30	30	30	31
			実績値	19	19			
成果 指標	我孫子市学習支援教室利用登録者数	人	目標値	90	92	94	96	98
			実績値	92	98			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	現在学習支援ネットワーク会議への参加団体数の増減はなく、活動についても順調。
成果に対する評価	順調	新型コロナウイルス感染症の影響が多少残っているが、徐々に増えている。
総合的な評価	順調	学習支援教室の数も安定しており、徐々に登録者数が増えると思われる。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	貧困の世代間連鎖の予防と、地域住民が子どもを取り巻く課題を認識し、自ら解決に向けて行動できる地域社会を目指すため、市民と協働した学習支援を実施していく必要があるため。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	DV相談
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8-1 男女共同参画の推進
	施策の展開内容	性別にとらわれず、あらゆる場面で一人ひとりの個性や能力を十分発揮し、活躍できる環境づくりに取り組みます。 また、男女平等に関する国際的な評価や潮流、国の新たな法律の整備を踏まえ、男女共同参画社会の実現に向けて取り組みます。
事務事業の目的・概要	DV被害者が安心して自立した生活を送れるよう、相談及び支援体制を充実させます。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	指 DV相談	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	0	2,610	0.30	1,752	1.00	4,362	0	0	0	0	4,362
令和3年度	決算見込額	0	2,610	0.30	2,046	1.00	4,656	895	0	0	0	3,761
令和4年度	当初予算額	0	5,070	0.60	4,534	1.60	9,604	1,779	0	0	0	7,825
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	0	5,070	0.60	4,534	1.60	9,604	2,280	0	0	0	7,324

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	DVに関する相談対応件数	件	目標値	600	380	390	400	410
			実績値	370	305			
成果 指標	DVに関する相談対応率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	全ての相談に対し、断ることなく対応することができた。
成果に対する評価	順調	全ての相談に対応することができている。
総合的な評価	順調	男女問わず、すべての相談に対応している。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	DV相談の増加により、DV被害者への総合的な支援が今後も必要であるため。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	人権相談・啓発活動
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8-2 人権尊重社会の推進
	施策の展開内容	すべての人が人権について理解を深め、お互いの違いを認め合い、それぞれの人権を尊重しながら、その個性と能力を十分に発揮し、その人らしくいきいきと暮らすことができる地域づくりを進めます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> すべての人がお互いの違いを認め合い、それぞれの人権を尊重しながら、その個性や能力を十分に発揮できるよう、人権についての理解を深めるための啓発活動を推進します。 差別や虐待、ハラスメントなど、さまざまな人権問題についての相談を受け付けるため、関係機関と連携し、人権擁護委員による人権相談を実施していきます。 非行の防止と罪を犯した人たちの更生について、地域全体で理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、啓発運動に取り組みます。 	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	人権相談	
	人権に対する啓発活動	
	社会を明るくする運動	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	989	2,088	2.00	261	1.00	3,338	0	0	0	0	3,338
令和3年度	決算見込額	898	2,136	2.00	261	1.00	3,295	0	0	0	0	3,295
令和4年度	当初予算額	2,274	4,151	0.46	327	0.10	6,752	0	1,268	0	0	5,484
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	1,093	4,151	0.46	262	0.10	5,506	0	0	0	0	5,506

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度		
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
指標	活動 指標	相談に対して確実に対応した対応率	%	目標値	100	100	100	100		
				実績値	100	100				
					目標値					
					実績値					
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	社会を明るくする運動街頭啓発は7月に実施したが、熱中症の影響もあり、中学生吹奏楽部の参加が取りやめとなり、思うように啓発活動ができなかった。
成果に対する評価	順調	今後、7月に実施する啓発活動は屋外ではなく屋内での開催も検討し、実施することが必要。
総合的な評価	順調	予定していた事業は実施できたが、今後、検討が必要である。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	様々な人権問題が数多く存在しているため、事業の継続が必要である。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	自殺対策事業
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8-2 人権尊重社会の推進
	施策の展開内容	すべての人が人権について理解を深め、お互いの違いを認め合い、それぞれの人権を尊重しながら、その個性と能力を十分に発揮し、その人らしくいきいきと暮らすことができる地域づくりを進めます。
事務事業の目的・概要	自殺を未然に防ぐための周知啓発を図るとともに、自分の周りにおける自殺を考えている人の存在に気づき、声をかけ、必要に応じて適切な相談機関などにつないでいけるよう、地域の支援者としてゲートキーパーを養成していきます。	
関連する市の計画等	我孫子市いのちを支え合う自殺対策計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	我孫子市自殺対策庁内連絡会議	
	我孫子市自殺対策協議会	
	自殺対策啓発物配布	
	自殺対策計画策定事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	157	1,392	1.00	261	1.00	1,810	0	0	0	0	1,810
令和3年度	決算見込額	232	4,539	3.00	261	1.00	5,032	174	0	0	0	4,858
令和4年度	当初予算額	346	4,544	0.51	355	0.13	5,245	0	169	0	0	5,076
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	300	4,544	0.51	355	0.13	5,199	254	225	0	0	4,720

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	成果 指標	研修会等に参加して、自殺予防(対策)に関する知識を高めた人の割合	%	目標値	95	95	100	100	100
				実績値	100	100			

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	ほぼ順調に事務を遂行した。
成果に対する評価	ほぼ順調	ほぼ順調に事務を遂行した。
総合的な評価	ほぼ順調	ほぼ順調に事務を遂行した。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	現在も自殺を選んでしまう人が少数ではあるが一定数いるため、事業の継続が必要である。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	平和祈念事業
	担当部署名	健康福祉部 社会福祉課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8-3 平和社会の推進
	施策の展開内容	「我孫子市平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるため、市民とともに平和事業に取り組みます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・原爆被爆国として記憶を風化させることなく後世に伝えるため、平和祈念式典を開催します。 ・戦没者に対し追悼の意をささげるとともに、二度と戦争を繰り返すことのないよう、恒久平和を市民と祈念するため、遺族会と協力し戦没者追悼式を継続して実施していきます。 	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	原子爆弾被爆者見舞金支給	
	戦没者追悼式	
	原爆被爆平和祈念式典の開催と平和の記念碑の管理	
	戦没者遺族への特別弔慰金取り扱い	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	861	3,828	4.00	0	0.00	4,689	0	0	0	0	4,689
令和3年度	決算見込額	832	4,895	7.00	0	0.00	5,727	0	0	0	0	5,727
令和4年度	当初予算額	1,395	2,715	0.30	297	0.10	4,407	0	0	0	0	4,407
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	1,154	2,715	0.30	297	0.10	4,166	0	0	0	0	4,166

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	原子爆弾被爆者見舞金申請者への支給率	%		100	100	100	100	100
				100	100			
活動 指標	特別弔慰金請求取り扱い率	%		100	100	100	100	100
				100	100			
成果 指標	祈念式典参加人数の増加率	人		100	120	130	150	150
				100	100			
指標				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	新型コロナウイルス感染症の影響により、自粛していた戦没者追悼式を3年ぶりに開催することができた。
成果に対する評価	順調	平和祈念式典や社会を明るくする運動街頭啓発活動などのイベント業務は、当日の天気などを確認しながら臨機応変に対応することができた。
総合的な評価	順調	イベント業務は、屋外、屋内開催も含め今後、検討が必要である。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	平和の大切さと戦争の悲惨さを次世代に伝えていくために事業を継続して行っていく必要がある。

令和4年度 課の目標管理書

課名：健康福祉部 健康づくり支援課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・地域医療体制の維持を図るとともに、感染症対策に取り組みます。
- ・各種健（検）診時や健康啓発事業などの開催、生活習慣を改善するための情報提供を通じて、市民の自主的な健康づくりを支援します。
- ・特定健康診査やがん検診、脳ドックなどの生活習慣病予防対策に取り組むとともに、その重要性をPRし、受診率の向上を図ります。
- ・生活習慣病のリスクがある人に保健指導等に取り組みます。
- ・市民や事業者、関係機関と連携して地域ぐるみで啓発イベントを開催するなど健康づくりの推進を図ります。
- ・子どもの健やかな成長のため、妊産婦や親子への健康診査や相談などを通して、育児不安の軽減、親子の疾病の早期発見と早期治療・療育など、健康の保持増進につなげる取組を進めます。
- ・子どもが感染症にかかることやかかった際の重症化を防ぐため、予防接種についての十分な情報提供を行い、予防接種法に基づく定期接種の接種率を向上させる取組を進めます。

2. 課の目標への取組結果

- ・新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返される中、新型コロナワクチンの接種体制を確保するとともに、国交付金を活用しながら市独自の支援策として、市民への生活支援物資の提供等療養生活の支援に加え、厳しい運営状況に置かれている医療機関への給付金の支給を実施した。
- ・令和4年12月に带状疱疹予防接種費用助成、令和5年2月には出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援として出産・すくすく応援金を立ち上げ、当初予定していた事業とともに滞りなく実施した。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により各受診率等が指標未達成となっているが前年度より上昇している。その他指標を達成している事業もあり、課の目標の達成に取り組んだと評価します。	新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返される中、感染対策の工夫を施しながら事業を推進したことにより、課の目標の達成に向けた取り組みができたと評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

引き続き事業を確実に推進していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	保健センターの維持管理
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-2 健康づくりの推進
	施策の展開内容	健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じて、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 また、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。
事務事業の目的・概要	健康づくりに関する事業を実施するため、保健センターの適切な管理運営を行います。	
関連する市の計画等	我孫子市保健センター・休日診療所長寿命化計画（個別施設計画）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	保健センターの事務管理	
	保健センターの維持管理	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	21,800	11,337	1.29	5,281	1.68	38,418	0	0	0	147	38,271
令和3年度	決算見込額	20,869	11,597	1.30	5,281	1.68	37,747	0	0	0	147	37,600
令和4年度	当初予算額	23,152	12,608	1.60	6,185	2.08	41,945	0	1	0	166	41,778
	補正後予算額	23,902	12,608	1.60	6,185	2.08	42,695	0	1	0	166	42,528
	決算額	22,442	12,608	1.60	5,403	1.80	40,453	0	0	0	166	40,287

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	活動 指標	保健センター保守管理の執行率	%	100	100	100	100	100	
					100				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	保健センターを開所すべき日においても、市民に不利益の無いよう注意し、医師会等と連携して診療所の運営をすることができた。
成果に対する評価	順調	年間通じて休日に市民が安心して診療を受けられるよう開所することができた。
総合的な評価	順調	当初の予定通り計画していた事業について遂行することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	継続して保健センター運営に努めるとともに、老朽化等に伴う施設内修繕箇所を随時対応していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	第2次心も身体も健康プランの推進	
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-2 健康づくりの推進	
	施策の展開内容	健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じて、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 また、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	「心も身体も健康プラン」の進捗報告等を通して、目標値の達成状況を検証し、今後新たな取り組みが必要な分野や事業の検討を実施します。		
関連する市の計画等	第2次心も身体も健康プラン		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	心も身体も健康プランの推進事業		
	心も身体も健康プランの策定		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	910	7,865	0.89	0	0.00	8,775	0	0	0	0	8,775
令和3年度	決算見込額	478	8,046	0.90	0	0.00	8,524	0	0	0	0	8,524
令和4年度	当初予算額	920	6,516	0.83	46	0.03	7,482	0	0	0	0	7,482
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	905	6,516	0.83	0	0.00	7,421	0	0	0	0	7,421

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	健康づくり推進協議会の開催回数	回		1	1	2	4	1	
				目標値	実績値				
成果 指標	計画に位置づけられた事業の目標達成・改善率	%		37	39	40	40	未定	
				目標値	実績値				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	当初の予定通り開催できた。
成果に対する評価	順調	当初の予定通り計画に位置づけられた事業の目標を達成・改善することができた。
総合的な評価	順調	当初の予定通り計画していた事業について遂行することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も継続して、心も身体も健康プランの目標達成に向けて推進していく。

1. 事業概要

事業名及び担当部署等	事務事業名	市民の自主的な健康づくりの推進	
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課	
基本計画における位置づけ	基本施策名	2-2 健康づくりの推進	
	施策の展開内容	健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じて、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 また、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	市民の健康寿命の延伸を目指して、生活習慣の改善や生活習慣病の発生を予防する一次予防に重点を置き、健康や食育、歯と口腔の健康づくりに関するさまざまな取組を総合的かつ計画的に進めます。 ・各種健（検）診時や健康啓発事業などの開催、生活習慣を改善するための情報提供を通じて、市民の自主的な健康づくりを支援していきます。 ・特定健康診査やがん検診、脳ドックなどの生活習慣病予防対策に取り組むとともに、その重要性をPRし、受診率の向上を図ります。 ・生活習慣病のリスクがある人に保健指導や受診勧奨を行うなど、重症化予防対策に取り組みます。 ・市民や事業者、関係機関と連携して地域ぐるみで啓発イベントを開催するなど健康づくりの推進を図ります。		
関連する市の計画等	第2次心も身体も健康プラン		
当該年度実施事業（Plan） 指：指定事務事業	市民の自主的な健康づくりの推進事業		
	特定健診・特定保健指導等事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)		人件費 (b)			総事業費 (a+b)	財源内訳				
		正職員 (人)	非常勤職員 (人)	正職員 (人)	非常勤職員 (人)	国庫支出金		県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
令和2年度	決算額	331,631	83,529	10.48	10,313	3.17	425,473	1,548	11,892	0	159,634	252,399
令和3年度	決算見込額	272,289	94,573	10.63	10,313	3.09	377,175	0	0	0	106,030	271,145
令和4年度	当初予算額	373,134	68,286	8.63	12,568	3.71	453,988	1,432	6,777	0	180,737	265,042
	補正後予算額	369,068	68,286	8.63	12,568	3.71	449,922	1,140	6,777	0	179,638	262,367
	決算額	348,090	71,190	9.00	10,364	5.89	429,644	1,219	11,120	0	162,289	255,016

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動指標	胃がん検診受診者数	人		目標値	2,175	2,687	3,192	3,691	5,155
				実績値	2,183	2,580			
活動指標	大腸がん検診受診者数	人		目標値	4,296	4,794	5,286	5,770	7,196
				実績値	8,639	8,753			
活動指標	肺がん検診受診者数	人		目標値	3,076	3,583	4,082	4,574	6,023
				実績値	697	878			
活動指標	乳がん検診受診者数	人		目標値	10,183	10,643	11,095	11,540	12,862
				実績値	6,905	7,493			
活動指標	子宮頸がん検診受診者数	人		目標値	6,042	6,366	6,683	6,994	7,960
				実績値	6,325	6,629			
成果指標	胃がん検診受診率	%		目標値	4.1	5.1	6.1	7.1	10.1
				実績値	2.5	2.9			
成果指標	大腸がん検診受診率	%		目標値	8.1	9.1	10.1	11.1	14.1
				実績値	9.9	10			
成果指標	肺がん検診受診率	%		目標値	5.8	6.8	7.8	8.8	11.8
				実績値	1.5	1.9			
成果指標	乳がん検診受診率	%		目標値	19.2	20.2	21.2	22.2	25.2
				実績値	13.9	14.9			
成果指標	子宮頸がん検診受診率	%		目標値	15.9	16.9	17.9	18.9	21.9
				実績値	10.9	11.5			

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	当初の予定通り開催できた。
成果に対する評価	ほぼ順調	当初の予定通り計画に位置づけられた事業の目標を達成できたものもあるが未達成のものもある。
総合的な評価	順調	当初の予定通り計画していた事業について遂行することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も継続して、各種検（健）診の受診率向上に向けて推進していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域医療体制の充実
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-2 健康づくりの推進
	施策の展開内容	健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じて、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 また、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・休日でも初期的な医療を受けられるよう、関係機関と連携して休日診療所を運営します。 ・小児救急医療を含めた救急医療サービスをいつでも受けられるよう、かかりつけ医などの身近な医療から高度な最先端技術を提供する医療、広域的な医療連携を含めて医療体制を維持していきます。 ・かかりつけ医を持つことの有効性についての周知、症状の軽い人は休日や夜間診療を利用しないなど、救急医療利用の適正化に向けた啓発活動を行っていきます。 	
関連する市の計画等	我孫子市保健センター・休日診療所長寿命化計画（個別施設計画）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指 休日診療所大規模改修	
	我孫子市休日診療所運営	
	救急医療整備事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	休日診療所改修工事及び監理業務委託 R3~R4年度 51,086千円	

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	189,518	14,181	1.63	0	0.00	203,699	1,290	0	0	4,098	198,311
令和3年度	決算見込額	122,419	14,507	1.63	0	0.00	136,926	0	0	0	3,976	132,950
令和4年度	当初予算額	168,543	10,323	1.32	846	0.26	179,712	858	0	45,900	24,621	108,333
	補正後予算額	244,288	10,323	1.32	846	0.26	255,457	69,737	0	42,900	24,421	118,399
	決算額	238,921	10,323	1.32	836	0.25	250,080	78,778	0	40,500	12,935	117,867

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	災害医療対策会議の開催回数	回		1	1	1	1	1	
					1				
成果 指標	休日診療所が適切に開所された率	%		100	100	100	100	100	
					100				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	当初の予定通り開催できた。
成果に対する評価	順調	休日診療所開院日を周知するとともに、医師会等と連携して診療所運営を行った。 大規模工事についても予定通り完了した。
総合的な評価	順調	当初の予定通り計画していた事業について遂行することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も継続して安定した医療体制を整備していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	感染症対策事業	
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-2 健康づくりの推進	
	施策の展開内容	健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じて、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 また、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症にかかることやかかった際の重症化を防ぐため、予防対策への啓発を行うとともに、予防接種や結核・肺がん検診などについての情報提供を行い、接種率、受診率の向上を図ります。 ・新たな感染症が発生した際には、予防接種の有効性が期待されることから、予防接種体制の構築に努めます。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	住民結核健康診査事業		
	感染症対策事業		
	指 新型コロナウイルスワクチン接種体制等確保事業		
	新型コロナウイルス感染症検査等実施事業		
	新型コロナウイルスワクチン接種に係る健康被害調査委員会設置事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	128,679	9,880	1.06	3,763	0.28	142,322	30,690	0	0	0	111,632
令和3年度	決算見込額	1,031,907	7,678	7.68	23,071	6.57	1,062,656	738,306	0	0	6	324,344
令和4年度	当初予算額	621,987	47,673	6.07	6,345	2.45	676,005	521,898	0	0	0	154,107
	補正後予算額	1,627,455	47,673	6.07	6,345	2.45	1,681,473	1,516,122	0	0	0	165,351
	決算額	1,118,468	47,124	6.00	14,316	6.66	1,179,908	1,024,230	0	0	0	155,678

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	結核・肺がん検診受診者数	人		目標値	4,936	5,363	5,792	6,224	7,541
				実績値	2,731	4,296			
成果 指標	結核・肺がん検診受診率	%		目標値	12.0	13.0	14.0	15.0	18.0
				実績値	6.5	10.2			
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	当初の予定通り開催できた。
成果に対する評価	ほぼ順調	当初の予定通り計画に位置づけられた事業の目標は未達成だが周知、情報提供の機会を作り実施することができた。
総合的な評価	順調	当初の予定通り計画していた事業について遂行することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も継続して、受診率向上に向けて推進していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	親と子の健康づくりの推進	
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援	
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。	
事務事業の目的・概要	子どもの健やかな成長のため、妊産婦や親子への健康診査や相談などを通して、育児不安の軽減、親子の疾病の早期発見と早期治療・療育など、健康の保持増進につなげる取組を進めます。		
関連する市の計画等	第2次心も身体も健康プラン、子ども総合計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	親と子の健康づくり推進事業		
	産後ケア事業		
	多胎の妊婦健康診査費用助成		
	低所得の妊婦に対する妊娠判定料支援事業		
	不育症治療等費用助成事業		
	3歳児健康診査		
	妊娠届出書提出時面接業務		
	出産・すくすく子育て応援金給付事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)		人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
		正職員	(人)	正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	109,690	70,269	7.41	11,800	4.46	191,759	12,902	4,400	0	44	174,413	
令和3年度	決算見込額	99,696	72,151	8.11	11,800	4.42	183,647	17,746	0	0	124	165,777	
令和4年度	当初予算額	128,174	63,794	8.12	11,179	4.03	203,146	9,509	2,210	0	360	191,067	
	補正後予算額	204,478	63,794	8.12	11,179	4.03	279,451	82,993	16,749	0	325	179,384	
	決算額	174,243	69,524	8.85	12,152	8.59	255,919	68,598	13,124	0	194	174,003	

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動指標	新生児訪問実施家庭数	件		759	681	744	620	727	661
				100	100	100	100	100	100
成果指標	訪問希望者への訪問率	%		100	100	100	100	100	100
				100	100				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	昨年度と比較して出生数が減少しているため目標を達成していないが、新生児訪問について妊娠届出時や電話等での保健指導の際にも事前に周知するとともに、出産後も電話で勧奨を行い訪問増加に努めたため、訪問率令和3年度89.1%から令和4年度は93.0%に増加した。
成果に対する評価	順調	訪問希望者への訪問も全数出来ており、順調に実施することができた。
総合的な評価	順調	事業が計画通りに実施し、希望者の訪問率維持しているため、順調に遂行できた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	妊産婦・新生児・乳児等の健康の増進維持のため、必要な指導及び助言を行い母子保健に関する知識の普及を図るとともに育児不安の軽減を図るため必要な事業であるため、今後も、現状通り事業を推進していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	小児等予防接種事業
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	子どもが感染症にかかることやかかった際の重症化を防ぐため、予防接種についての十分な情報提供を行い、予防接種法に基づく定期接種の接種率を向上させる取組を進めます。	
関連する市の計画等	第2次心も身体も健康プラン、子ども総合計画	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	小児等予防接種事業	
	HPVワクチンキャッチアップ接種既接種者助成事業	
	風しん抗体検査事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	244,391	10,869	1.14	3,387	2.12	258,647	7,553	25	0	0	251,069
令和3年度	決算見込額	198,551	10,965	1.23	3,387	2.04	212,903	7,233	0	0	0	205,670
令和4年度	当初予算額	324,773	11,877	1.51	2,687	1.07	339,337	3,647	37	0	0	335,653
	補正後予算額	271,373	11,877	1.51	2,687	1.07	285,937	17,180	37	0	0	268,720
	決算額	247,747	12,584	1.60	2,394	1.59	262,725	17,136	21	0	0	245,568

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	BCG接種件数	件	目標値	759	744	727	711	661
			実績値	740	680			
成果 指標	BCG接種率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	99.5	98.4			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	出生数が減少しているため、目標値には到達しなかったが、新生児訪問等で予防接種について周知し、勧奨を行った。
成果に対する評価	ほぼ順調	BCGにおいては接種率が目標値の100%に近い数値になり、順調に活動の成果が表れた。
総合的な評価	順調	事業の実施とその活動の成果が表れたので総合的に順調に遂行できた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	感染症から子どもの健康を守るため、乳幼児・小中学生に国が定める定期の予防接種を受けることは、感染症の発病・重症化予防及び集団感染の予防の観点から必要な事業であることから、今後も推進をしていく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	専用水道・簡易専用水道・小規模水道の管理等指導事業	
	担当部署名	健康福祉部 健康づくり支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-7 安全な水道水の安定供給	
	施策の展開内容	業務の効率化を図り、将来にわたって安定した水道事業運営に努めます。 また、安全で安心な水道水を供給するとともに、老朽化した浄水場設備の更新と管路の耐震化を計画的に進めます。	
事務事業の目的・概要	団地や学校、レジャー施設などの自家用の水道の設置者に対し、施設の布設工事や維持管理などが適正に行われるよう指導します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	専用水道・簡易専用水道・小規模水道の管理等指導事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	30	5,655	0.65	0	0.00	5,685	0	0	0	0	5,685
令和3年度	決算見込額	15	5,785	0.65	0	0.00	5,800	0	0	0	0	5,800
令和4年度	当初予算額	29	785	0.10	0	0.00	814	0	0	0	0	814
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	10	785	0.10	0	0.00	795	0	0	0	0	795

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	専用水道立入検査数	施設	目標値	16	16	16	16	16
				実績値				
成果 指標	基準を満たしている専用水道施設の割合	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値		100		
指標			目標値					
				実績値				
			目標値					
				実績値				
			目標値					
				実績値				
			目標値					
				実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	市内にある専用水道施設すべてに立入検査を実施できた。
成果に対する評価	順調	市内にある専用水道施設すべてが基準を満たしていることが確認できた。
総合的な評価	順調	当初の予定通り計画していた事業について遂行することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	水道法に基づく専用水道、簡易専用水道、我孫子市小規模水道条例に基づく小規模水道 (小規模専用水道、小規模簡易専用水道) の設置者に対し、施設の布設工事や維持管理などについて、飲料水の安全が確保されるように指導することは重要であり、今後も継続して指導を行い推進していく。(令和5年度から生活衛生課へ事務移管)

令和4年度 課の目標管理書

課名：健康福祉部 障害者支援課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

障害のある方が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活ができるように、第3期我孫子市障害者プランに基づき、関係機関との連携により日中活動の場や生活の場を充実させ、障害福祉サービスのさらなる充実を図ります。

また、あらかき園と障害者福祉センターについては、我孫子市障害者福祉施設等個別施設計画に基づき施設の担うべき役割や利用状況を整理するとともに、安全及び衛生の確保をはじめとした維持管理を行います。

2. 課の目標への取組結果

障害者支援課の目標について、全取り組みを感染対策に注意しながら実施しました。また、国の交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい運営状況におかれた市内の障害福祉事業所に対し支援を行いました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
日中活動の場や生活の場を充実させ、障害福祉サービスのさらなる充実について、障害・子ども・高齢・医療などの関係機関と連携し支援することができました。 また、あらかき園については、施設の長寿命化のため、我孫子市障害者福祉施設等個別施設計画に基づき食堂棟の空調設備の更新工事を行いました。	課の目標については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止・縮小した事業もある中で、感染症対策を行いながら障害のある方が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活ができるよう支援を行えたと評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・令和5年度は、第4期我孫子市障害者プランの策定期間であるため、『「自分らしく」を応援するまちあびこ』の方針に基本理念を実現するため、国の示す基本指針に即して、障害者計画の基本目標を立て、障害福祉サービスのさらなる充実を図ります。

・あらかき園では、令和6年度に我孫子市障害者福祉施設等個別施設計画に基づく大規模工事を実施するため、令和5年度に設計委託を行います。

・令和5年度から、チャレンジドオフィスを開設することで、障害者雇用の促進を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	障害者プランの策定・推進
	担当部署名	健康福祉部 障害者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-4 障害者福祉の推進
	施策の展開内容	障害のあるすべての人の個性が尊重され、地域の中で自分らしく安心して暮らせるよう、介護、訓練、医療給付、相談支援など、総合的な支援体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	障害のある人やその家族などからの相談に対し、専門的・総合的に対応するとともに、障害・子ども・高齢・医療などの関係機関と連携し、支援していきます。	
関連する市の計画等	我孫子市第6次健康福祉総合計画、第3期我孫子市障害者プラン	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	自立支援協議会の運営	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	335	6,640	0.80	1,461	0.70	8,436	0	0	0	0	8,436
令和3年度	決算見込額	0	3,140	0.40	0	0.00	3,140	0	0	0	0	3,140
令和4年度	当初予算額	0	3,140	0.40	0	0.00	3,140	0	0	0	0	3,140
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	0	3,140	0.40	0	0.00	3,140	0	0	0	0	3,140

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動 指標	障害者プランに位置付けている障害者サービス等の見込み量の達成率	%	目標値	100	100	100	100
				実績値		106		

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	障害者が個々のニーズに応じて障害福祉サービスを利用できるよう、サービスを提供する事業所の体制整備を行った。
成果に対する評価	ほぼ順調	体制整備の成果として、障害福祉サービスの見込み量を達成することができた。
総合的な評価	ほぼ順調	障害福祉サービスを提供する事業所の増加や民間事業所の参入により、サービスの質の確保、人材確保が課題となっており、継続して事業所の体制整備に取り組むことが求められる。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市障害者プランは、障害者基本法に基づく「障害者計画」と、障害者総合支援法に基づく「障害福祉計画」を統合した計画であり、市の障害者施策を推進するため、障害者を取り巻く状況や法整備の動向を的確に踏まえ、関係者の意見を反映しながら策定することが重要となる。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	障害福祉サービスに関する相談・支援の実施	
	担当部署名	健康福祉部 障害者支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-4 障害者福祉の推進	
	施策の展開内容	障害のあるすべての人の個性が尊重され、地域の中で自分らしく安心して暮らせるよう、介護、訓練、医療給付、相談支援など、総合的な支援体制を充実していきます。	
事務事業の目的・概要	障害のある人やその家族などからの相談に対し、専門的・総合的に対応するとともに、障害・子ども・高齢・医療などの関係機関と連携し、支援していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市第6次健康福祉総合計画、第3期我孫子市障害者プラン		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	日中一時支援事業		
	障害者移動支援事業		
	日常生活用具給付事業		
	障害者地域相談支援事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	254,532	71,734	8.90	20,470	6.70	346,736	64,093	31,306	0	6	251,331
令和3年度	決算見込額	319,016	72,548	9.15	19,817	5.85	411,381	67,238	33,619	0	6	310,518
令和4年度	当初予算額	251,200	77,258	9.75	19,817	5.85	348,275	61,009	38,812	0	6	248,448
	補正後予算額	252,477	77,258	9.75	19,817	5.85	349,552	68,786	36,518	0	6	244,242
	決算額	240,381	72,548	9.15	20,414	6.15	333,343	55,791	36,082	0	5	241,465

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	障害者手帳と自立支援医療（精神通院）受付件数	件	目標値		8,400	8,500	8,600	8,900
			実績値	8,406	8,644			
活動 指標	日常生活用具給付決定件数	件	目標値		3,200	3,250	3,300	3,450
			実績値	3,154	3,080			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	障害により支援が必要な状態となった方に対し、適宜制度やサービスに関する情報提供と支援を行った。
成果に対する評価	ほぼ順調	利用者数は全体として増加傾向にあり、適切な情報提供と支援の結果として評価できる。
総合的な評価	ほぼ順調	全体的に、必要に応じた支援が適切に提供できていると評価できる。今後もニーズは増加していくと見込まれるため、引き続き継続する必要がある。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	障害者手帳所持者数や日常生活用具利用者数は個々の事情に基づき変動するが、全体として増加傾向にある。対象者の増減に関わらず、障害により支援が必要な状態となった方に対し、速やかに相談や支援を提供できるよう、事業を継続していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	障害者への経済的支援
	担当部署名	健康福祉部 障害者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-4 障害者福祉の推進
	施策の展開内容	障害のあるすべての人の個性が尊重され、地域の中で自分らしく安心して暮らせるよう、介護、訓練、医療給付、相談支援など、総合的な支援体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	障害のある人やその家族などが安心して暮らせるよう、経済的な負担を軽減する支援を行います。	
関連する市の計画等	我孫子市第6次健康福祉総合計画、第3期我孫子市障害者プラン	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	重度障害者（児）医療費給付事業	
	特別障害者手当	
	障害児福祉手当	
	我孫子市福祉手当	
	補装具給付事業	
	更生医療給付事業	
	障害者自立支援給付事業	
	障害者福祉システムの更新	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	障害者福祉システム貸借 R1～R6年度 39,441千円	

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	2,449,181	33,714	4.35	9,788	3.15	2,492,683	1,159,345	636,729	0	11,649	684,960
令和3年度	決算見込額	2,647,409	37,648	4.75	10,269	3.15	2,695,326	1,171,914	706,735	0	11,910	804,767
令和4年度	当初予算額	2,908,611	39,218	4.95	10,269	3.15	2,958,097	1,293,629	759,209	0	11,990	893,269
	補正後予算額	2,829,828	39,218	4.95	10,269	3.15	2,879,315	1,260,663	733,726	0	12,006	872,920
	決算額	2,776,348	37,648	4.75	10,269	3.15	2,824,265	1,253,842	706,336	0	8,765	855,322

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	障害福祉サービス延利用人数	人		16,500	16,778	17,000	17,500	19,000
				310	295	320	330	360
活動 指標	補装具給付決定件数	件		310	295	320	330	360
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	障害特性にかかわらず障害のある方が在宅生活を続けられるよう、また、福祉施設の入所者等が地域生活へ移行できるよう、ライフステージに応じたきめ細やかなサービスを提供した。
成果に対する評価	ほぼ順調	障害のある方やその家族が、地域で安心して暮らし、自立を目指すような環境を整えることが出来た。
総合的な評価	ほぼ順調	コロナ禍による影響を受けた部分もあったが、おおむね指標どおり事業を遂行することが出来た。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	多くの障害者は各種手当や年金、少額の福祉的就労工賃で得た収入で生活していることから、経済的な負担を軽減する事業は重要である。また、地域で自立した生活を営む為には、充実した福祉サービスを提供する必要があることから、事業を推進していく。

令和4年度 課の目標管理書

課名：健康福祉部 あらき園

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

あらき園では、障害者の日中活動の場として日常生活において常時介護が必要な方に対し食事や排せつの支援やその他、機能訓練、体力づくり、創作的活動、季節に合わせた行事、各種の余暇活動などの支援を行う生活介護事業を継続して実施していきます。

市で推進する地域生活支援拠点等事業においては、市内のどの福祉サービス事業所でも質の高いサービスが提供できるようにあらき園から専門職員を派遣し、技術的支援を行うことで「専門的人材の確保・育成」を行い、基幹施設としての役割を担います。

我孫子市の障害者支援の基幹施設・重度障害者のセーフティネット・災害時の指定福祉避難所として事業に取り組んでいきます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全取組を実施しました。また、個別施設計画に基づき、長寿命化を目的とした空調更新工事のほか、新型コロナウイルス感染症の中、社会福祉事業基金を活用した「乗馬体験プログラム」を実施し、利用者の心の支援を行うことができました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
障害者の日常生活の場として日常生活において常時介護が必要な方に対して食事や排せつの支援やその他、機能訓練体力づくり、創作的活動、季節に応じた行事、各種の余暇活動の支援を行う生活介護事業を継続して展開していきます。	利用者個々の障害特性を配慮し安定して過ごせるようサービスの提供を行いました。 サービスの提供にあたっては、個々のニーズをくみ取れるよう家庭や相談支援事業者と連携し情報の共有や共通の支援提供を行いました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

多様化、重度化、重複化、高齢化する利用者への支援並びに専門職による他施設への技術支援に対応できるように人員の確保と専門職の確保が必要となってきます。また、利用者の医療的ケアに対応していくために、職員体制を整えておく必要があります。

併せて、安全にサービスを提供していくために、施設の老朽化に対応し段階的に大規模改修していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生活介護対象者支援事業
	担当部署名	健康福祉部 あらき園
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-4 障害者福祉の推進
	施策の展開内容	障害のあるすべての人の個性が尊重され、地域の中で自分らしく安心して暮らせるよう、介護、訓練、医療給付、相談支援など、総合的な支援体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活上の支援が必要な障害のある人に対し、食事や排せつなどの介護を行うとともに、軽作業などの生産活動や創作活動の機会を提供していきます。 障害に対する理解を深めるために、ボランティアなどの受け入れや地域住民との交流を推進します。 	
関連する市の計画等	「第6次健康福祉総合計画」、「第3期障害者プラン（障害者計画・障害福祉計画）」、「我孫子市障害者福祉施設等個別施設計画」	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	利用者の健康管理	あらき園食堂空調設備更新工事事業
	利用者送迎サービス	あらき園給排水設備改修工事事業
	給食サービス	あらき園食堂棟屋根及び外壁等改修工事事業
	支援技術の向上	あらき園本館換気設備更新工事事業
	リスクマネジメント	あらき園送迎車両購入事業
	地域交流	摂食嚥下支援技術向上事業
	福祉人材の育成	リハビリテーション支援技術向上事業
	あらき園施設の維持管理	芸術鑑賞・アニマルセラピー事業
	指 あらき園の老朽化対策	あらき園・こども発達センター厨房施設あり方検討
	継続費設定事業	
債務負担行為設定事業	あらき園食堂空調設備更新工事及び監理業務委託 R3～R4年度 42,947千円	

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	非常勤職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	49,424	99,876	11.48	51,919	23.10	201,219	723	755	2,200	46,611	150,930
令和3年度	決算見込額	107,793	89,712	10.08	59,168	24.00	256,673	0	0	57,200	49,753	149,720
令和4年度	当初予算額	121,979	91,650	11.40	65,223	24.10	278,852	0	0	38,600	68,989	171,263
	補正後予算額	106,713	91,650	11.40	65,223	24.10	263,586	0	0	44,700	57,864	161,022
	決算額	104,990	90,080	11.20	60,867	24.00	255,937	0	0	44,700	57,864	153,373

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	出席率	%		100	80.8	85	85	85
				85	79.6			
活動 指標	個別対応食の対応率（全利用者に対する個別対応食利用者数の割合）	%		80	80	82	83	85
				80	79.7			
活動 指標	摂食嚥下スーパーバイザーによる巡回給食指導を受けた延べ件数	件		30	25	30	30	30
				22	22			
成果 指標	利用者(保護者)の通所満足度	%		75	74.6	76	77	80
				75.5	75.5			
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	新型コロナに対する予防の意識から欠席が増えたため、出席率及び巡回給食指導の実施件数も前年度より下がっていますが、目標値にほぼ到達しています。
成果に対する評価	順調	満足度は、前年度と同程度になっています。
総合的な評価	ほぼ順調	新型コロナの影響から、活動指標は目標値に達しませんでした。新型コロナの5類への移行により出席数が回復し、給食指導についてもコロナ禍前に件数が増えることが見込まれます。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	活動指標の数値は目標値に達していませんが、コロナ禍が落ち着いていくことで活動指標の数値も上昇していくことが見込まれます。今後の課題としては多様化、重度化、重複化、高齢化する利用者への支援並びに専門職による他施設への技術支援に対応できるように人員の確保が必要となります。また、利用者の医療的ケアに対応していくために、職員体制を整えておく必要があります。併せて、安全にサービスを提供していくために、施設の老朽化に対応し段階的に大規模改修していきます。

令和4年度 課の目標管理書

課名：健康福祉部 障害者福祉センター

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・地域活動支援センター事業では、障害のある方の自立と社会参加を促進するため、各種訓練と創作的活動等を実施します。
- ・自立訓練（生活訓練）では、障害のある方の社会生活力を高めるための訓練を実施します。
- ・基幹機能強化事業では、民間の福祉施設の職員に対し、専門職による技術支援等を行います。
- ・障害のある方の社会参加を促進するため、手話講習会の開催、市内のバリアフリー情報の提供、失語のある人向け意思疎通支援者の派遣、失語症家族教室を実施します。
- ・障害者就労支援センターでは、障害者が住み慣れた地域で自立して生活できるよう障害者の職場定着を支援します。
- ・障害者就労支援センターが中核となって、特別支援学校、ハローワーク、市内外の福祉施設等と連携し、支援体制の構築、強化を図ります。

2. 課の目標への取組結果

障害者福祉センターの目標で示したとおり、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
民間の福祉施設と連携を図りながら、障害のある方々の日中活動の拡充や社会生活力を高めることができました。バリアフリー情報の提供等で、障害のある方の社会参加を促進を図ることができました。 障害者の就労に関わる関係機関と連携しながら、障害者の職場定着を図ることができました。	課の目標を予定どおり実施したことにより、障害のある方々の地域生活を支え、社会参加の促進と、働いている障害者の職場定着を図ることができました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

- ・地域活動支援センター事業の創作的活動と失語症家族教室の事業については、参加者が減少しており、活動が成り立たないため、令和5年度は事業を廃止します。失語のある人向け意思疎通支援者の派遣については、参加者が減少しており、令和5年度は開催回数や場所等の事業の見直しを行います。
- ・障害者就労支援センターにおいては、令和4年度の取組を継続します。また、令和5年度に、障害者の雇用を促進するために、チャレンジオフィスあびこを開設します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	障害者の社会参加・自立支援	
	担当部署名	健康福祉部 障害者福祉センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-4 障害者福祉の推進	
	施策の展開内容	障害のあるすべての人の個性が尊重され、地域の中で自分らしく安心して暮らせるよう、介護、訓練、医療給付、相談支援など、総合的な支援体制を充実していきます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設やサービス提供機関、市民団体などと連携を図り、障害のある人が自立できるよう、日常生活訓練や運動機能訓練を行います。 ・障害のある人がイベントなどに参加できるよう支援し、障害に対する理解を深めます。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	自立訓練（生活訓練）事業		相談事業
	バリアフリー情報提供事業		利用者送迎支援
	基幹機能強化事業		地域活動支援センター事業
	失語のある人向け意思疎通支援者の派遣		
	失語症家族教室		
	手話講習会・読話講習会		
	障害者（本人及び団体）やボランティアに対する支援		
	障害者スポーツ大会		
	障害者福祉センターの維持管理		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	障害者福祉センター空調設備貸借 H30～R9年度 17,146千円		

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	22,484	39,498	4.54	11,844	7.20	73,826	1,143	571	0	2,164	69,948
令和3年度	決算見込額	24,408	38,193	4.39	11,844	7.20	74,445	1,065	532	0	2,400	70,448
令和4年度	当初予算額	22,792	26,200	3.20	13,191	5.10	62,183	1,065	532	0	3,639	56,947
	補正後予算額	26,561	26,200	3.20	13,191	5.10	65,952	986	493	0	1,564	62,909
	決算額	24,910	26,200	3.20	13,191	5.10	64,301	1,032	506	0	915	61,848

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	地域活動支援センター事業の訓練参加人数	人	目標値	80	70	60	50	0
				実績値	80	71		
活動 指標	自立訓練（生活訓練）の利用者の訓練参加人数	人	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	4	1		
成果 指標	地域活動支援センター事業利用者の社会参加者数	人	目標値	30	25	20	15	0
				実績値	33	25		
成果 指標	自立訓練（生活訓練）の利用者のうち、社会参加を果たした人数	人	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	3	1		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	障害者一人ひとりのニーズに合った施設サービスを提供し、活動に参加してもらえました。
成果に対する評価	ほぼ順調	利用者は減少していますが、民間施設等と連携を図りながら障害者の社会参加支援ができました。
総合的な評価	ほぼ順調	障害者に対し、日常生活訓練や運動機能訓練を通して活動の拡充を図ることができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
事業を縮小する	障害者福祉センターは、今後施設の利用を終了することに向け、利用者、ボランティア団体、当事者団体等に対し、活動場所の提供等の支援を行い、調整を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	障害者の一般就労に関する相談・支援の実施	
	担当部署名	健康福祉部 障害者福祉センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-2 就労支援の充実	
	施策の展開内容	関係機関と連携しながら、求職者に対する就業に向けた情報や相談の場の提供などにより、就労機会の創出と定着を図るとともに、働きやすい職場づくりを実践する事業者に対する支援などを行い、雇用環境の充実に図ります。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者を雇用する事業者を支援し、障害者の雇用を促進していきます。 ・障害のある人がそれぞれの能力や特性に応じて安定して働き続けられるよう、就労に関する個別相談や定着のための支援などを実施するとともに、事業者や社会福祉法人などの関係機関と連携し、就労支援体制を強化します。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	障害者の一般就労に関する相談・支援の実施		
	障害者就労支援体制の構築		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	279	18,270	2.10	4,234	1.30	22,783	0	0	0	0	22,783
令和3年度	決算額	380	16,910	1.90	2,695	0.70	19,985	0	0	0	0	19,985
令和4年度	当初予算額	0	14,130	1.80	2,235	0.50	16,365	0	0	0	0	16,365
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	0	14,130	1.80	2,235	0.50	16,365	0	0	0	0	16,365

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度		
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
指標	活動 指標	支援対象者数	人	目標値	210	210	215	215	220	
				実績値	217	184				
	指標				目標値					
					実績値					
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
				目標値						
				実績値						

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	特別支援学校や就労移行支援事業所、相談支援事業所等の関係機関と連携をとりながら、就労準備支援・就労定着支援を行うことができました。
成果に対する評価	ほぼ順調	就労支援対象者数は減少しましたが、就職6か月後の職場定着率100%で、職場定着を図ることができました。
総合的な評価	ほぼ順調	就労に関する個別相談や就労定着支援、会議の開催等を行い、関係機関と連携強化を図りながら支援しました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
事業を拡大する	今後も、特別支援学校や就労移行支援事業所、相談支援事業所等の関係機関と連携をとりながら事業を進めていきます。 また、障害者の雇用を促進するために、チャレンジオフィスあびこを開設します。

令和4年度 課の目標管理書

課名：健康福祉部 高齢者支援課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

第8期介護保険事業計画及び第9次高齢者保健福祉計画に基づき「地域包括ケアシステム」における施策や事業を推進します。また、国の指針に基づき「次期介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画」策定に向け、アンケート調査を実施します。

- ①2025・2040年を見据えたサービス基盤、人的基盤の整備を進めます。
- ②地域共生社会の実現を目指します。
- ③介護予防・健康づくり施策・認知症施策の充実と推進を図ります。
- ④災害や感染症対策にかかる支援体制の充実・強化を図ります。

2. 課の目標への取組結果

高齢者になっても、住み慣れた地域で自立した生活を安心して暮らし続けることが出来るように、「介護保険事業計画・高齢者福祉計画」に基づき、各事業を推進しました。また、「地域包括ケアシステム」の構築と在宅医療と介護の連携、認知症施策や生活支援体制整備事業の推進に取り組むと共に、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の取組を推進しました。さらに、国の交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい運営状況におかれた市内の高齢者施設等に支援を行いました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策を実施しながら事業の推進に取り組んだことにより、指標を達成した事業もあり、課の目標の達成に取り組んだと評価します。	新型コロナウイルス感染症の流行により中止した事業等もある中、感染対策の工夫をしながら「介護保険事業計画・高齢者福祉計画」に基づき事業を推進したことにより、課の目標達成に向けた取り組みがおおむねできたと評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

引き続き事業を確実に推進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	成年後見制度利用の支援
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-1 地域福祉の推進
	施策の展開内容	子どもから高齢者まですべての市民が、地域で安心して暮らせる地域共生社会を目指し、地区の特色を活かしながら、自助・互助・共助・公助それぞれが役割を担い、人と人のつながりや支え合いの推進体制を充実していきます。
事務事業の目的・概要	認知症や障害の状態にともない判断能力が低下し、生活に支障が生じている人が尊厳を持って生活できるよう、成年後見制度活用に対する支援を実施します。	
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画・第9次高齢者保健福祉計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	成年後見制度利用への支援	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	4,546	2,871	0.33	24	0.01	7,441	1,756	878	0	1,057	3,750
令和3年度	決算見込額	10,095	2,937	0.33	36	0.01	13,068	3,895	1,947	0	2,338	4,888
令和4年度	当初予算額	9,447	4,318	0.55	1,454	0.40	15,218	5,776	1,808	0	54	7,580
	補正後予算額	7,200	4,318	0.55	1,454	0.40	12,972	3,331	1,665	0	0	7,976
	決算額	6,183	4,318	0.55	1,454	0.40	11,955	2,940	1,470	0	0	7,545

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	成年後見制度等に係る相談対応件数	件	目標値	なし	480	490	500	530
			実績値	586	601			
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	成年後見制度に関する市民からの相談を受け、必要な情報提供や支援を行うことができました。
成果に対する評価	順調	成年後見制度に関する市民からの相談を受け、申し立て手続きなど、具体的な支援に繋げることができた。
総合的な評価	順調	成年後見制度に関する相談件数が増加していることから、制度への関心や理解が高まり、認知症等の高齢者に対して、広く支援を実施することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	認知症高齢者に対する支援ニーズは年々高まっていることから、成年後見制度の利用が必要な方を適切に利用につなげていくための相談支援を引き続き実施します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	高齢者の生きがいと健康づくり	
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-3 高齢者福祉の推進	
	施策の展開内容	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく健康にいきいきと生活できるよう支援します。 また、地域での見守りを推進するとともに、地域包括ケアシステムを充実し、安心して暮らせる地域づくりを目指します。	
事務事業の目的・概要	高齢者が生きがいを持って充実した生活を送ることができるよう、地域で住民同士が交流できる場や健康づくりに参加できる環境を整えるとともに、就労機会の確保に努めます。		
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画、第9次高齢者保健福祉計画 他		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	きらめきデイサービスの促進		
	シルバー人材センターへの支援		
	老人福祉センターの運営		
	敬老祝金の贈呈		
	高齢社会への対応を採る事業の推進		
	老人クラブ活動の充実		
	老人福祉センターつつし荘浴室改修工事		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	老人福祉センターつつし荘指定管理委託 R3~R6年度 132,446千円、西部福祉センター指定管理委託 R3~R6年度 125,564千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員 (人)	人件費 (人)	会計年度任用職員 (人)	人件費 (人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	96,967	13,224	1.52	2,590	1.75	112,781	0	1,433	0	0	111,348
令和3年度	決算見込額	112,126	13,224	1.52	2,590	1.75	127,940	0	1,473	0	0	126,467
令和4年度	当初予算額	122,317	8,145	0.90	1,365	0.60	131,827	3,654	2,231	0	2,059	123,883
	補正後予算額	126,043	8,145	0.90	1,365	0.60	135,553	3,329	2,635	0	2,883	126,706
	決算額	113,629	8,145	0.90	1,308	0.50	123,082	422	777	0	2,560	119,323

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	会員数 (シルバー人材センター)	人		目標値	784	650	670	690	715
				実績値	615	614			
活動 指標	贈呈者数 (敬老祝金)	人		目標値	716	762	808	808	808
				実績値	732	737			
活動 指標	イベント等の来場者数 (高齢社会への対応を採る会)	人		目標値	500	500	500	500	500
				実績値	457	668			
活動 指標	会員数 (老人クラブ)	人		目標値	2,010	2,010	2,010	2,010	2,010
				実績値	1,670	1,539			
活動 指標	年間延べ利用者数 (老人福祉センター2施設合計)	人		目標値	65,700	65,900	66,100	66,100	66,100
				実績値	11,742	25,363			
				目標値					
				実績値					
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響があるが、徐々に回復してきている。
成果に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響があるが、徐々に回復してきている。
総合的な評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響があるが、徐々に回復してきている。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響があるが、徐々に回復してきていることから、高齢者の生きがいと健康づくりのために今後も推進していく必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	介護予防の推進
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-3 高齢者福祉の推進
	施策の展開内容	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく健康にいきいきと生活できるよう支援します。 また、地域での見守りを推進するとともに、地域包括ケアシステムを充実し、安心して暮らせる地域づくりを目指します。
事務事業の目的・概要	高齢者が介護予防の必要性を理解し、身近な地域で自ら介護予防に取り組むことができる環境を整えるとともに、適切なサービスなどにつなぐことで疾病予防・重症化予防を推進します。	
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	一般介護予防事業の推進	
	介護予防・生活支援サービス事業の推進	
	介護予防マネジメントの管理	
	地域介護予防活動の支援	
	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	250,913	13,746	2.00	7,462	2.00	272,121	3,179	1,589	0	252,085	15,268
令和3年度	決算見込額	278,927	24,742	3.00	11,128	3.00	314,797	53,610	32,951	0	183,455	44,781
令和4年度	当初予算額	267,778	39,970	5.00	11,807	3.20	319,555	90,360	33,420	0	195,354	421
	補正後予算額	291,235	39,970	5.00	11,807	3.20	343,012	72,703	36,350	0	233,117	421
	決算額	282,422	39,970	5.00	11,807	3.20	334,199	70,517	35,304	0	227,608	349

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	活動	遊具うらんど教室・介護予防教室・	人	目標値	1,250	1,270	1,290	1,290	1,290
	指標	出前講座・講演会の参加者数		実績値	1,214	1,212			
	活動	要介護認定に至らない高齢者の増加 (1号被	%	目標値	100	100	100	100	100
	指標	保険者の介護保険認定率/推定値)		実績値	102	99			
	活動	介護予防強化型きらめきデイサービス	人	目標値	12,720	13,440	14,040	14,040	14,040
	指標	スへの参加者数		実績値	3,573	7,552			
	活動	一体的実施ポピュレーションアプローチ	%	目標値	95	95	95	95	95
	指標	におけるフレイル予防の理解度		実績値	99	99			
	活動	介護保険ボランティアポイント制度	人	目標値	580	590	600	610	620
	指標	の登録者数		実績値	450	410			
				目標値					
				実績値					
			目標値						
			実績値						

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	高齢者が元気に暮らせるよう、介護予防につながる活動を支援し、自ら介護予防に取り組むことができる環境を整えることができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	コロナ禍による講演会の中止や、施設の利用制限等があり、参加者数の増加はないものの、フレイル予防の理解度は高く、高齢者の介護予防知識の普及につながった。
総合的な評価	ほぼ順調	高齢化やコロナ禍の影響により事業の参加者数増加には至らないが、介護予防の普及啓発には効果があった。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	後期高齢者が増加することにより、要介護認定を受ける高齢者の増加が見込まれる。より多くの高齢者に介護予防の知識を普及し、早い段階から介護予防に取り組んでいくことが重要である。今後は講演会や出前講座等の機会を増やし、知識の普及啓発を実施するとともに、地域の高齢者の活躍できる機会を確保していく必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	高齢者のための地域福祉の推進
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-3 高齢者福祉の推進
	施策の展開内容	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく健康にいきいきと生活できるよう支援します。 また、地域での見守りを推進するとともに、地域包括ケアシステムを充実し、安心して暮らせる地域づくりを目指します。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者やその家族からの相談に対して、関係機関と連携しながら課題解決に向けた支援を実施します。 ・高齢者の意思を尊重した最適なサービスが利用できるよう、介護サービス計画に係る情報の共有とケアマネジャーの資質の向上を図ります。 	
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画・第9次高齢者保健福祉計画	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	ケアマネジャー支援事業	
	高齢者なんでも相談室の運営・支援	
	地域ケア会議の開催	
	生活支援体制整備事業の推進	
	高齢者虐待防止	
	社会福祉法人介護サービス利用料減免の充実	
	新型コロナウイルス感染症への対策事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	148,978	33,756	3.88	3,791	0.73	186,525	58,480	29,100	0	36,085	62,860
令和3年度	決算見込額	155,558	41,474	4.66	4,431	1.23	201,463	64,962	29,249	0	36,454	70,798
令和4年度	当初予算額	162,184	39,840	4.80	8,511	2.60	210,535	67,076	33,190	0	38,843	71,426
	補正後予算額	150,616	39,840	4.80	8,511	2.60	198,967	61,263	30,631	0	36,599	70,474
	決算額	149,335	39,840	4.80	7,956	3.00	197,131	60,557	30,278	0	36,176	70,120

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度		
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
指標	活動 指標	地域包括ケア会議の開催回数	回	目標値	15	18	21	24	33	
				実績値	18	24				
	指標				目標値					
					実績値					
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	相談件数が増加していることから、高齢者なんでも相談室が市民に広く認知され、高齢者が必要なときに相談支援を受けられる体制を整えることができた。
成果に対する評価	順調	市民に広く頼られる相談窓口として、高齢者やその家族の困りごとに寄り添うことができた。
総合的な評価	順調	さまざまな課題を抱える高齢者やその家族の課題を解決につなげることができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も現状通り事業を推進するとともに、安定した相談体制を整備していく。

1. 事業概要

事業名及び担当部署等	事務事業名	高齢者在宅支援事業
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課
基本計画における位置づけ	基本施策名	2-3 高齢者福祉の推進
	施策の展開内容	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく健康にいきいきと生活できるよう支援します。 また、地域での見守りを推進するとともに、地域包括ケアシステムを充実し、安心して暮らせる地域づくりを目指します。
事務事業の目的・概要	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、市民団体や福祉サービス事業所など、あらゆる主体と協力しながら、身近な場所で必要な生活支援サービスを利用できる環境をつくります。	
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画、第9次高齢者保健福祉計画 他	
当該年度実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	居宅介護支援助成	
	住宅改修事業の拡大	
	老人福祉電話の推進	
	緊急通報システムの充実	
	高齢者移送サービスの促進	
	高齢者賃貸住宅住み替え助成事業の推進	
	在宅医療・介護連携推進事業	
	配食サービス	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	緊急通報システム運用委託 R3~R4年度 21,444千円、高齢者配食サービス委託 R3~R4年度 5,466千円	

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員 (人)	合計年度任用職員 (人)	合計年度任期職員 (人)	合計年度非常勤職員 (人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	22,254	8,091	0.93	635	0.25	30,980	2,767	1,383	0	1,653	25,177
令和3年度	決算見込額	25,362	8,091	0.93	635	0.25	34,088	4,556	2,277	0	1,735	25,520
令和4年度	当初予算額	30,463	22,765	2.90	1,060	0.30	54,288	6,942	2,172	0	278	44,896
	補正後予算額	23,963	22,765	2.90	1,060	0.30	47,788	5,903	1,653	0	0	40,232
	決算額	17,588	22,765	2.90	1,060	0.30	41,413	1,038	767	0	4,508	35,100

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	助成件数 (居宅介護支援助成)	件	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	0	0			
活動指標	助成件数 (住宅改修)	件	目標値	1	1	-	-	-
			実績値	0	1	-	-	-
活動指標	設置者数 (緊急通報システム)	人	目標値	210	210	210	210	210
			実績値	192	192			
活動指標	助成件数 (高齢者移送サービス)	件	目標値	3,450	3,460	3,470	3,470	3,470
			実績値	2,775	2,900			
活動指標	助成件数 (高齢者賃貸住宅住み替え助成)	件	目標値	1	1	-	-	-
			実績値	0	0	-	-	-
活動指標	年間延べ貸与台数 (老人福祉電話)	台	目標値	13	12	12	12	12
			実績値	14	16			
活動指標	年間延べ配食数 (配食サービス)	食	目標値	26,700	26,800	26,800	26,800	26,800
			実績値	26,002	22,060			

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。
成果に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。
総合的な評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も高齢者が在宅で安全、安心に過ごせるように事業を推進していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	認知症高齢者の支援
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-3 高齢者福祉の推進
	施策の展開内容	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく健康にいきいきと生活できるよう支援します。 また、地域での見守りを推進するとともに、地域包括ケアシステムを充実し、安心して暮らせる地域づくりを目指します。
事務事業の目的・概要	認知症高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症の早期発見、早期支援を行うとともに、認知症を正しく理解し、認知症高齢者とその家族を地域で支える取組を進めます。	
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画・第9次高齢者保健福祉計画	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	SOSネットワーク事業	
	徘徊探知システム	
	認知症高齢者グループホーム利用料助成事業の推進	
	認知症早期発見事業	
	認知症地域支援推進事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	6,933	5,481	1.00	356	0.20	12,770	2,698	1,348	0	1,740	6,984
令和3年度	決算見込額	10,453	6,586	1.00	574	0.00	17,613	4,159	2,082	0	2,750	8,622
令和4年度	当初予算額	8,971	14,130	1.80	394	0.10	23,495	5,489	1,719	0	45	16,242
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	7,810	14,130	1.80	394	0.10	22,334	0	0	0	0	22,334

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	活動 指標	認知症に関する相談受付件数	件	目標値	710	720	730	740	750
				実績値	628	820			
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	認知症の相談件数が増加していることから、必要時に相談支援が受けられる体制を整えることができた。
成果に対する評価	順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。
総合的な評価	順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も現状通り事業を推進するとともに、安定した相談体制を整備していく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	社会福祉施設入所支援
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-3 高齢者福祉の推進
	施策の展開内容	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく健康にいきいきと生活できるよう支援します。 また、地域での見守りを推進するとともに、地域包括ケアシステムを充実し、安心して暮らせる地域づくりを目指します。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅での生活が困難な高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためのサービスを提供する社会福祉施設の整備を進めます。 ・高齢者の状態に応じて、適切な施設に入所できるよう支援します。 	
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画、第9次高齢者保健福祉計画 他	
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	社会福祉施設の整備	
	特別養護老人ホーム・養護老人ホーム入所措置	
	指 広域型特別養護老人ホームの整備	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	81,325	4,437	0.51	0	0.00	85,762	0	0	0	0	85,762
令和3年度	決算見込額	34,142	4,437	0.51	0	0.00	38,579	9,640	0	0	0	28,939
令和4年度	当初予算額	31,063	3,893	0.45	455	0.20	35,411	5,980	0	0	4,290	25,141
	補正後予算額	28,971	3,893	0.45	455	0.20	33,319	5,980	0	0	4,296	23,043
	決算額	27,690	3,893	0.45	455	0.20	32,038	5,980	0	0	3,571	22,487

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	措置者数(養護老人ホーム)	人		8	9	9	9	9
				8	6			
活動 指標	措置者数(やむを得ない事由)	人		8	9	9	9	9
				19	16			
活動 指標	第8期介護保険事業計画に基づき整備する特別養護老人ホームの整備	箇所		0	0	0	1	0
				0	0			
指標				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	やむを得ない措置が必要な高齢者の生活と権利を守るために、必要な高齢者に対して迅速に居宅サービスを提供することができた。
成果に対する評価	順調	やむを得ない措置が必要な高齢者をサービスにつなぐことで、緊急的にサービスが必要な高齢者の生活と権利を守ることができた。
総合的な評価	順調	昨年度と比較して実績値は減ったものの、必要な市民ニーズに対して、迅速にサービスにつなぐことができています。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後後期高齢者が徐々に増えていく中で、施設入所者の待機者数が増大しないよう施設整備を進めていく必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	介護保険制度の運営	
	担当部署名	健康福祉部 高齢者支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-5 生活支援の推進	
	施策の展開内容	年齢や性別に関わらず、誰もが地域の中で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を図りながら、相談支援体制を充実していきます。 生涯にわたって安心して生活できるよう、必要な医療・介護・年金などの社会保障制度の円滑な運営に努めるとともに、市民の健康の保持増進を図ります。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> 介護を必要とする人に適切なサービスを提供できるよう、要支援・要介護者の状態に合わせた認定とサービスの質の向上に努めます。 介護保険制度を健全に運営するため、納付方法の多様化により利便性を向上させるとともに、保険料の収納率向上を図ります。 		
関連する市の計画等	第8期介護保険事業計画・第9次高齢者保健福祉計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	介護保険に関する苦情・相談窓口	地域密着型サービス事業者の指定・指導・監督事務	
	介護保険サービスの適正化	介護保険事業計画の推進	
	介護保険課徴収	介護相談員派遣	
	住宅改修費・福祉用具購入費支給	居宅介護支援助成	
	居宅介護サービス等給付	介護保険事業計画の策定	
	高額介護サービス費等支給		
	介護保険受給資格・管理運営		
	介護認定審査会		
	介護認定調査		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	第9期介護保険事業計画・第10次高齢者保健福祉計画策定業務委託 R5～R5年度 1,606千円		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	9,454,021	66,816	8.00	68,132	26.00	9,588,969	1,878,245	1,173,806	0	6,536,918	0
令和3年度	決算見込額	10,322,356	68,263	8.00	84,612	26.00	10,475,231	2,046,103	1,278,710	0	7,150,418	0
令和4年度	当初予算額	10,633,358	62,670	7.80	57,094	17.60	10,753,122	2,215,994	1,562,706	0	6,974,422	0
	補正後予算額	10,539,804	62,670	7.80	57,094	17.60	10,659,568	2,195,871	1,598,935	0	6,864,762	0
	決算額	10,909,320	59,452	7.39	54,309	17.32	11,023,081	2,367,756	1,643,598	0	7,011,727	0

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	認定申請件数	件		目標値	7,200	7,200	7,200	7,200
				実績値	5,379	6,045		
活動 指標	介護給付の適正化（認定データと給付データの突合件数）	件		目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績値	5,507	6,023		
活動 指標	介護相談員の活動派遣施設数	施設		目標値	29	29	29	29
				実績値	0	0		
成果 指標	要介護認定申請日から30日以内に決定した割合	%		目標値	100	100	100	100
				実績値	12	5		
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。
成果に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。
総合的な評価	ほぼ順調	新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響が若干あると考えられるが概ね想定通りである。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後、高齢者数増加による介護サービスへのニーズが高まる中で、介護を必要とする人に適切なサービスを提供できるよう、引き続き事業を確実に推進していく。

令和4年度
課の目標管理書

課名：健康福祉部 国保年金課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

◎国民健康保険事業は、被保険者の高齢化や医療技術の進歩などに伴い一人当たりの保険給付費の増加傾向が続いている中、被保険者が安心して生活できるように必要な保険給付を適正に行ってまいります。また、保健事業にあたっては、第2期データヘルス計画に基づいた糖尿病性重症化予防事業や生活習慣病予防事業などの保健事業を推進するとともに、短期人間ドックなどの助成事業においても適正に実施し、生活習慣病予防に努めます。

特定健康診査・特定保健指導事業についても、受診率の向上を目指し健康づくり支援課と連携を図ってまいります。

国民健康保険税は、事業を安定的に運営していく上で重要な財源であることから、公平かつ公正に賦課するとともに、徴収対策を強化して徴収率向上を図り、滞納世帯の減少に努めます。

さらに、国民健康保険の広域化については、引き続き保険者である県と連携し円滑な運用が図られるよう迅速な対応に努めるとともに、県が算定する標準保険税率や納付金を参考に保険税率の検討を進め、適切に対応してまいります。

◎後期高齢者医療制度については、被保険者が安心して医療を受けられるよう千葉県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、きめ細やかな対応や情報提供を行うとともに、制度の運営が適切かつ円滑に行われるよう努めます。

◎国民年金事務については、資格の得喪届出や裁定請求の受理・審査などの法定受託事務及び年金の納付記録に関する問い合わせなどについて、松戸年金事務所と連携を図りながら丁寧な対応に努めます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全取組を実施しました。なお、国民健康保険の広域化については、県が算定する標準保険税率や納付金を参考に保険税率の検討を進めた結果、令和5年度の税率改定を決定しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
国民健康保険の被保険者の多くは、年齢構成が高く、所得については低い傾向にあります。また、医療技術の高度化や高齢化の進展から一人当たりの医療費は年々高くなっています。被保険者が必要な医療を安心して受けられるよう健全な運営を目指すため、主たる財源である国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率の向上を図るとともに、データヘルス計画に基づいた各種事業を実施し、被保険者の健康寿命の延伸を目指した上で医療費の適正化を図ることが重要であると考えます。	国民健康保険や後期高齢者医療制度は、被用者保険（医療保険）と異なり、所得の少ない方や高齢者が多く、構造的に脆弱である。被保険者が必要な医療を安心して受けられるよう健全な運営が必要であり、その財源を確実に確保していくことが重要ですが、概ね出来たと評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

今後も引き続き各種事業を推進する。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	市民の自主的な健康づくりの推進 (国保)	
	担当部署名	健康福祉部 国保年金課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-2 健康づくりの推進	
	施策の展開内容	健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じて、市民一人ひとりが主体的な健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。 また、関係機関と連携しながら、地域医療体制の充実を図るとともに、感染症対策に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	生活習慣病のリスクがある人に保健指導や受診勧奨を行うなど、重症化予防対策に取り組みます。		
関連する市の計画等	第2期我孫子市国民健康保険データヘルス計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	糖尿病性腎症重症化予防事業		
	生活習慣病治療中断者受診勧奨事業		
	特定健康診査未受診者対策事業		
	特定保健指導未利用者対策事業		
	健康課題に応じた健康づくり事業の連携		
	後期高齢者医療被保険者の保健事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	糖尿病性腎症重症化予防等業務委託 R3~R5年度 20,955千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	129,442	16,095	2.50	0	0.00	145,537	0	44,994	0	83,166	17,377
令和3年度	決算見込額	154,702	16,999	2.50	0	0.00	171,701	0	40,479	0	108,983	22,239
令和4年度	当初予算額	154,771	19,773	2.45	2,643	0.80	177,187	0	89,887	0	57,432	29,868
	補正後予算額	152,137	19,773	2.45	2,643	0.80	174,553	0	89,887	0	60,074	24,592
	決算額	131,144	17,810	2.20	2,643	0.80	151,597	0	84,621	0	30,329	36,647

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	保健指導参加勧奨通知の発送割合【糖尿 病性腎症重症化予防事業】	%	目標値		100	100	100	100
			実績値		100			
活動 指標	受診勧奨通知の発送割合【糖尿病性腎症 重症化予防事業、生活習慣病治療中断者 受診勧奨事業】	%	目標値		【糖】100 【生】100	【糖】100 【生】100	【糖】100 【生】100	【糖】100 【生】100
			実績値		【糖】100 【生】100			
活動 指標	受診勧奨対象者のうち、電話番号を把握 している者への電話勧奨実施率【糖尿病 性腎症重症化予防事業、生活習慣病治療 中断者受診】	%	目標値		【糖】40 【生】20	【糖】40 【生】20	【糖】40 【生】20	【糖】40 【生】20
			実績値		【糖】62.7 【生】28.7			
活動 指標	後期高齢者医療被保険者に対するはり・ きゅう利用率	%	目標値	95	96	97	97	97
			実績値		50.75			
成果 指標	保健指導完了者のうち、検査結果が維持 または改善した者の割合【糖尿病性腎症 重症化予防事業】	%	目標値		80	80	80	80
			実績値		66.7			
成果 指標	受診勧奨対象者のうち、受診を再開した 者の割合【糖尿病性腎症重症化予防事 業、生活習慣病治療中断者受診勧奨事 業】	%	目標値		【糖】10 【生】10	【糖】10 【生】10	【糖】10 【生】10	【糖】10 【生】10
			実績値		【糖】8.6 【生】6.9			

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	引き続き、目標達成を目指して取り組んでいく。
成果に対する評価	順調とはいえない	引き続き、目標達成を目指して取り組んでいく。
総合的な評価	順調とはいえない	引き続き、目標達成を目指して取り組んでいく。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	評価する対象者の母数が毎年変わるためか、年によって実施成果の変動が大きい。現在の目標値を基準に、安定した成果を上げることを目指すようにしたい。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	国民健康保険制度の運営	
	担当部署名	健康福祉部 国保年金課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-5 生活支援の推進	
	施策の展開内容	年齢や性別に関わらず、誰もが地域の中で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を図りながら、相談支援体制を充実していきます。 生涯にわたって安心して生活できるよう、必要な医療・介護・年金などの社会保障制度の円滑な運営に努めるとともに、市民の健康の保持増進を図ります。	
事務事業の目的・概要	国民健康保険制度を健全に運営するため、国民健康保険税率や負担割合などについて、被保険者に対して丁寧な説明と正確な情報提供を行っていくとともに、国民健康保険税の収納率向上を図ります。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	国保税の啓発		
	国保税の収納		
	国保税の滞納整理		
	国保税の賦課		
	国保運営協議会		
	国民健康保険窓口業務等の委託事業		
	被保険者証・受給者証の交付更新		
	保険給付事業		
	継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	国民健康保険窓口等業務委託 R2~R5年度 66,150千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	11,246,582	85,608	10.00	29,182	13.00	11,361,372	3,940	7,805,885	0	2,808,106	743,441
令和3年度	決算見込額	12,085,350	94,696	11.00	33,494	13.00	12,213,540	0	8,706,059	0	2,759,050	748,431
令和4年度	当初予算額	11,931,916	84,438	10.55	30,215	9.60	12,046,569	0	8,626,468	0	2,471,888	948,213
	補正後予算額	11,800,149	84,438	10.55	30,215	9.60	11,914,802	194	7,924,220	0	3,216,179	774,209
	決算額	11,145,932	79,885	9.97	30,215	9.60	11,256,032	194	7,924,220	0	2,557,409	774,209

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動	来庁に対する民間事業者の窓口受付 指標 対応率	%	目標値	100	100	100	100
	実績値			100	100			
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	適正な国民健康保険事業の運営ができた。
成果に対する評価	順調	適正な国民健康保険事業の運営ができた。
総合的な評価	順調	適正な国民健康保険事業の運営ができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	国民健康保険制度を健全に運営するため、資格や賦課の適正化に努めるとともに、保険税の収納率の向上を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	後期高齢者医療制度の運営		
	担当部署名	健康福祉部 国保年金課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-5 生活支援の推進		
	施策の展開内容	年齢や性別に関わらず、誰もが地域の中で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を図りながら、相談支援体制を充実していきます。 生涯にわたって安心して生活できるよう、必要な医療・介護・年金などの社会保障制度の円滑な運営に努めるとともに、市民の健康の保持増進を図ります。		
事務事業の目的・概要	後期高齢者医療制度を健全に運営するため、保険料や負担割合などについて、被保険者に対して丁寧な説明と正確な情報提供を行っていくとともに、保険料の収納率向上を図ります。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	後期高齢者医療窓口業務等の委託事業			
	後期高齢者医療広域連合負担金			
	後期高齢者医療事務			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業	後期高齢者医療窓口等業務委託 R2~R5年度 37,209千円			

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	3,487,496	18,792	3.00	2,679	2.00	3,508,967	2,728	0	0	2,239,339	1,266,900
令和3年度	決算見込額	3,573,725	19,224	3.00	2,485	1.00	3,595,434	0	0	0	2,010,010	1,585,424
令和4年度	当初予算額	3,790,660	22,128	2.75	2,591	0.80	3,815,379	0	0	0	2,096,858	1,718,521
	補正後予算額	3,793,761	22,128	2.75	2,591	0.80	3,818,480	0	0	0	2,425,209	1,393,271
	決算額	3,750,418	22,128	2.75	2,591	0.80	3,775,137	0	0	0	2,389,263	1,385,874

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	来庁に対する民間事業者の窓口受付 対応率	%		100	100	100	100	100
				100	100	100	100	100
活動 指標	広域連合負担金分担分の支出	%		100	100	100	100	100
				100	100	100	100	100
指標				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	適正な後期高齢者医療保険事業の運営ができた。
成果に対する評価	順調	適正な後期高齢者医療保険事業の運営ができた。
総合的な評価	順調	適正な後期高齢者医療保険事業の運営ができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	後期高齢者医療保険制度を健全に運営するため、資格や賦課の適正化に努めるとともに、保険料の収納率の向上を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	国民年金制度の運営
	担当部署名	健康福祉部 国保年金課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	2-5 生活支援の推進
	施策の展開内容	年齢や性別に関わらず、誰もが地域の中で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を図りながら、相談支援体制を充実していきます。 生涯にわたって安心して生活できるよう、必要な医療・介護・年金などの社会保障制度の円滑な運営に努めるとともに、市民の健康の保持増進を図ります。
事務事業の目的・概要	国民年金制度の長期的な安定を図るため、制度内容の周知や窓口相談体制の充実に努め、制度への加入の促進と保険料の納付率向上を図ります。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	国民年金加入促進及び納付奨励	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	287	23,142	2.66	4,875	1.60	28,304	26,361	0	0	0	1,943
令和3年度	決算見込額	336	23,674	2.66	4,606	1.60	28,616	25,765	0	0	0	2,851
令和4年度	当初予算額	410	25,268	3.15	6,712	2.40	32,390	27,628	0	0	0	4,762
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	383	25,268	3.15	6,712	2.40	32,363	28,370	0	0	0	3,993

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動 国民年金の届出・申請等の受理に係る 指標 年金機構への報告率	%	目標値		100	100	100	100
			実績値	100	100			
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	制度内容の周知や窓口相談体制の充実に努め、制度への加入の促進と保険料納付率の向上を図った。
成果に対する評価	順調	国民年金の届出・申請等に係る事実を審査し、年金機構へ適正な報告を行った。
総合的な評価	順調	松戸年金事務所と連携を図り、適切な対応、丁寧な説明を行うことで、国民年金制度への加入促進と保険料納付率の向上に向けて一定の成果が得られた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	国民年金制度の長期的な安定を図る上で、制度内容の周知や保険料納付率の向上を図る必要があり、今後も推進していく。